

安全データシート

整理番号 : SEE01PAG

作成 : 1995年 5月10日
R7 : 2022年 2月15日

1 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名 : Se セレン Selenium

カタログ#	純度	形状	サイズ
SEE01PB	99.9%(3N)	粉末	約10 μ m
SEE02PB	3N	粉末	75 μ m 以下
SEE01GB	3N	粒状, ペレット	—
SEE02GB	99.99%(4N)	粒状, ペレット	—
SEE03GB	99.999%(5N)	粒状, ペレット	—
—	4N ほか	ターゲット	各種サイズ

会社情報

会社名 : 株式会社 高純度化学研究所

住所 : 〒350-0284 埼玉県坂戸市千代田 5-1-28

電話 : 049(284)1511 F A X : 049(284)1351

作成部門 : 品質保証部

推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用

2 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	環境に対する有害性	物理化学的危険性
特定標的臓器毒性(単回暴露) : 区分1 特定標的臓器毒性(反復暴露) : 区分1	水生環境有害性 長期(慢性) : 区分4	可燃性固体 : 区分外 自然発火性固体 : 区分外 自己発熱性化学品 : 区分外 水反応可燃性化学品 : 区分外

GHSラベル C



絵表示

注意喚起語 危険

危険有害性情報	注意書き
臓器の障害(中枢神経系, 呼吸器, 心血管系, 消化管) 長期又は反復暴露による臓器の障害 (神経系, 呼吸器, 肝臓) 長期継続的影響により水生生物に有害のおそれ	粉塵, ミストの吸入を避ける。取扱い中の飲食喫煙を避け取扱い後は手洗いを励行。 環境への放出を避け、漏出物を回収すること。 暴露した時、または気分が悪い時は医師に連絡すること。 施錠して保管すること。 内容物/容器を法規に従って廃棄すること。

国・地域情報 : ・ 労働安全衛生法 表示・通知対象物(セレン及びその化合物)

・ 毒物及び劇物取締法 毒物 セレン

その他の危険有害性 : ・ 火災によって刺激性又は有毒なガスが発生するおそれがある。

・ その他、該当項目に参考情報を記載した。

3 組成, 成分情報

化学名 : セレン

化学式 : Se

単一製品, 混合物の区分 : 単一製品

Selenium

組成 : 100 %

High Purity Materials
KOJUNDO CHEMICAL LABORATORY CO.,LTD.

株式会社 高純度化学研究所

P R T R法に基づく表示：セレン含有率；100 %

官報公示整理番号：・ 化審法 対象外 元素

C A S #：7782-49-2

RTECS#：VS7700000

T S C A：登録

EINECS：2319574

4 応急措置

目に入った場合：・ 流水で眼を最低15分間洗浄し、眼科医の手当を受ける。

・ 洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。

皮膚に着いた場合：・ 物質に触れた部分を多量の水を流しながら、石鹼を使ってよく落とす。

・ 外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、医療処置を受ける手配をする。

吸入した場合：・ 被災者を空気の新鮮な所に移し、医療処置を受けさせる。

・ 鼻をかませ、うがいさせる。

飲み込んだ場合：・ 直ちに医療処置を受ける手配をする。水でよく口の中をうがいさせる。

5 火災時の措置

一般的注意：・ 表題製品は不燃物であり、消防法の非危険物である。

・ 火災によって刺激性又は有毒なガスが発生するおそれがある。

・ 消火の際には必ず保護具を着用する。

消火方法：・ 危険でなければ火災区域から容器を移動させる。移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。

・ 棒状注水を避け、水噴霧でセレンの飛散拡大を防ぐ。

消火剤：・ 粉末消火剤，二酸化炭素，泡消火剤，水（噴霧）

6 漏出時の措置

一般的注意：・ 可能であれば漏れを止める。

処理作業員に対する注意：・ 作業の際には保護具を着用し、粉末の付着，吸入を防ぐ。

・ 屋内の場合処理が終わるまで十分に換気する。屋外では風上から作業する。

環境影響に対する注意：・ もれ出た物質や希釈水が河川等に排出されないよう注意する。

もれ出た物の処理に対する注意：・ できるだけ掃き集めて密閉できる空容器に回収する。

7 取り扱い及び保管上の注意

取扱上の注意

* 一般的注意：・ 本製品は毒物劇物取締法の毒物です。取り扱いに当たっては被毒しないよう充分注意を払って下さい。

* 作業員の暴露防止：・ 排気装置や適切な保護具を利用し、作業員に物質が触れないよう、また物質の蒸気や粉塵を吸引しないようにする。

・ 取扱いは、換気の良い場所で行う。

保管上の注意

* 一般的注意：・ 容器を密閉し、乾燥した冷暗所に施錠保管する。

・ 品質保持上、成型品は未開封状態で保管して下さい。

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度：・ 作業環境評価基準(2020) 規定なし。

(参考) 土石，岩石，鉱物，金属又は炭素の粉じん 3.0 mg/m³ (25°C, 1atm, 空气中)

許容濃度：・ 下表参照(－：記載無し)

成分名	機関名	産衛学会(2020) mg/m ³	ACGIH(2019) TLV TWA mg/m ³	OSHA(2006) PEL TWA mg/m ³
セレン		0.1	0.2	－

TLV, PEL：いずれも許容濃度，TWA：時間加重平均値



High Purity Materials
KOJUNDO CHEMICAL LABORATORY CO.,LTD.

株式会社 高純度化学研究所

設備対策：・ 粉塵に暴露される可能性のある場合は局所排気設備等を使用すること。
 保護具：・ 空気呼吸器, 防塵マスク, ゴーグル型保護眼鏡, 保護手袋, 保護長靴 等

9 物理的及び化学的性質

注) 指数以外の右肩付数は温度(°C)

外 観 等：・ 金属セレン；灰黒色

化 学 式：Se

式 量：78.96

融 点：217 °C

沸 点：684.9 °C

密 度：4.79²⁰ g/cm³

溶 解 性

* 水：・ 不溶

* 可溶：・ 濃硫酸、硝酸

可燃性：・ 不燃性

酸化性：・ なし。

10 安定性及び反応性

化学的安定性：・ 容器を密封し室温保存で安定である。

反応性：・ 多くの非金属元素、金属元素と化合してセレン化物をつくる。

* 混触危険物質：・ 強酸化剤, 酸類, 炭化バリウム, 五弗化臭素, 炭化カルシウム, 塩素酸塩, 臭素酸銀, 三弗化塩素, 酸化クロム(VI), 弗素, 炭化リチウム, 珪素化リチウム, ニッケル, 硝酸, カリウム, ナトリウム, 三塩化窒素, 酸素, 臭素酸カリウム, 炭化ルビジウム, 亜鉛, 炭化ストロンチウム

11 有害性情報

急性毒性(経口)：・ GHS 判定 区分に該当しない。

・ ラット LD₅₀ = 6700 mg/kg (CERI ハザードデータ集(2002))

皮膚腐食性/ 刺激性：・ GHS 判定 データなし。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：・ GHS 判定 データなし。

呼吸器感作性/皮膚感作性：・ GHS 判定 データなし。

生殖細胞変異原性：・ GHS 判定 データなし。

・ 変異原性が認められた既存化学物質等(令和2年12月7日現在)に該当しない。

発がん性：・ GHS 判定 データなし。

・ IARC(2018) セレン；3(ヒトに対する発がん性について分類できない。)

・ 日本産業衛生学会(2020), ACGIH(2019), NTP(2016)に記載なし。

生殖毒性：・ GHS 判定 データなし。

特定標的臓器毒性

単回暴露：・ GHS 判定 区分1；臓器の障害(中枢神経系, 呼吸器, 心血管系, 消化管)

・ ATSDR(2003)などによる。

反復暴露：・ GHS 判定 区分1；長期又は反復暴露により臓器の障害(神経系, 呼吸器, 肝臓)

・ NITE 初期リスク評価書などによる。

誤えん有害性：・ GHS 判定 データなし。

12 環境影響情報

水生環境有害性

短期(急性)：・ GHS 判定 データなし。

長期(慢性)：・ GHS 判定 区分4；長期的影響により水生生物に有害のおそれ

オゾン層への有害性：・ GHS 判定 データなし。

・ フロン, ハロンでない。

魚毒性：・ 現在のところ知見なし。

分解性：・ 現在のところ知見なし。

- 4) 化学物質総合情報提供システム (CHRIP ; (独)製品評価技術基盤機構 (NITE))
- 5) 日本化学会編, 化学便覧 基礎編 改訂 5 版 ; 丸善
- 6) 化学大辞典 ; 共立出版
- 7) David R. Lide, CRC Handbook of Chemistry and Physics 76th Ed., CRC Press
- 8) P. G. Stecher et al. ; The Merck Index 11th Ed.
- 9) ICSC (国際化学物質安全性カード) ; 国立医薬品食品衛生研究所, WHO/IPCS
- 10) HSDB (Hazardous Substances Data Bank) ; 米国国立医学図書館 (NLM)
- 11) GESTIS-database on hazardous substances ; (IFA)
IFA : ドイツ労働災害保険協会労働安全衛生研究所
- 12) CAMEO Chemicals ; 米国海洋大気庁 (NOAA)

注意事項 : ・ この安全データシート (SDS) は製品の危険, 有害性等に関する情報を提供するものです。製品の品質や性能, 安全性 (物性値、危険有害性情報等) についてはいかなる保証をなすものではありません。

記載内容は作成時点において入手可能な資料, 経験に基づき作成しておりますが、情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合に修正, 追加されることがあります。

ご使用の際は、使用される国, 地域などの法規制情報等をご使用者において調査され、最優先していただくとともに、安全に注意してご使用ください。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策をお願いいたします。

